

計画の考え方

愛知県地域強靱化計画		
地震・津波を対象とした計画		大規模自然災害を対象とした計画
第1章	1.1 国土強靱化の理念等	(地震・津波を対象とした計画を基本とする)
	1.2 計画の策定趣旨	
	1.3 愛知県を強靱化する意義	
	1.4 計画の策定経緯	
	1.5 計画の位置づけ	
	想定するリスク	・想定するリスクとして、地震・津波に加え、豪雨・台風（洪水、高潮等）、土砂災害、大雪、火山噴火、異常湧水を追加
第2章	2.1 愛知県の地域特性等	(地震・津波を対象とした計画を基本とする)
	2.2 南海トラフ地震により想定される被害	・想定される被害として、地震・津波に加え、豪雨・台風（洪水、高潮等）、土砂災害、大雪、火山噴火、異常湧水を追加
第3章	3.1 愛知県の強靱化の基本目標	(地震・津波を対象とした計画を基本とする)
	3.2 愛知県の強靱化を進める上での留意事項	
第4章	愛知県の強靱化の現状と課題（脆弱性評価）	・「事前に備えるべき目標」及び「起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）」について、大規模自然災害を対象とした内容に拡充
		・大規模自然災害を対象とした脆弱性評価結果を追加
第5章	5.1 強靱化施策の推進方針	・大規模自然災害を対象とした脆弱性評価結果を踏まえ、愛知県を強靱化するために実施されるべき施策について、今後の方向性を追加・拡充（関係機関の施策の方向性を含む）
	5.2 愛知県の強靱化のために優先的に取り組む施策	・大規模自然災害を対象とした強靱化施策の推進方針を踏まえ、本県の取組のほか、関係機関の強靱化に関する取組を追加・拡充
第6章	計画推進の方策	(地震・津波を対象とした計画を基本とする)

※表中の網掛けは今回の計画策定における検討箇所、
そのうち、太枠は第2回有識者懇談会における検討箇所、
破線の枠は第1回有識者懇談会における検討箇所を表す。

参考資料

名古屋市地域強靱化計画		
地震・津波を対象とした計画		大規模自然災害を対象とした計画
第1章	計画の策定趣旨、位置づけ	(地震・津波を対象とした計画を基本とする)
第2章	1. 名古屋の地域特性とまちづくりの方向性	(地震・津波を対象とした計画を基本とする)
	2. 想定する大規模自然災害	・想定するリスクとして、地震・津波に加え、豪雨・台風（洪水、内水はん濫、高潮）等を追加 本市の洪水・内水ハザードマップ（H22.6公表）、愛知県の高潮浸水想定（H26.11公表）など既存データを活用
	3. 名古屋市強靱化の基本目標	(地震・津波を対象とした計画を基本とする)
	4. 基本目標の実現に向けた留意事項	
第3章	名古屋市強靱化の現状と課題（脆弱性評価）	・「事前に備えるべき目標」及び「起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）」について、大規模自然災害を対象とした内容に拡充
		・風水害等を想定した現行施策の状況について評価結果を追加
第4章	推進すべき施策の方針	・風水害等に対する中長期までのハード・ソフト対策を提示（県・国管理河川や港湾関連など他機関による取り組みを含む）
第5章	優先的な取り組み事項	・推進すべき施策の方針を踏まえ、平成30年度までの本市の取り組みを整理
第6章	計画推進の方策	(地震・津波を対象とした計画を基本とする)